

## 5年生総合的な学習の時間SDGsに触れよう ～無電柱化から考えよう～

# 無電柱化を題材にした探究的学習の実践報告

北海道幕別町立札内南小学校  
竹山 大輔

## 本日の内容

- 1. 実践のきっかけ
  - 2. SDGsと無電柱化
  - 3. 単元構成とICT活用
  - 4. 児童の気づきと反応
  - 5. 学習の成果と広がり
  - 6.まとめと展望



## 1. 実践のきっかけ

みち学習としての教材研究

- ・十勝みち学習プロジェクトに参画
  - ・**道路やまちづくり等をテーマに動画教材を制作**
  - ・教材候補：無電柱化工事現場
    - ・無電柱化済み／未整備が隣接
    - ・工事の途中経過も取材可能



教材づくり

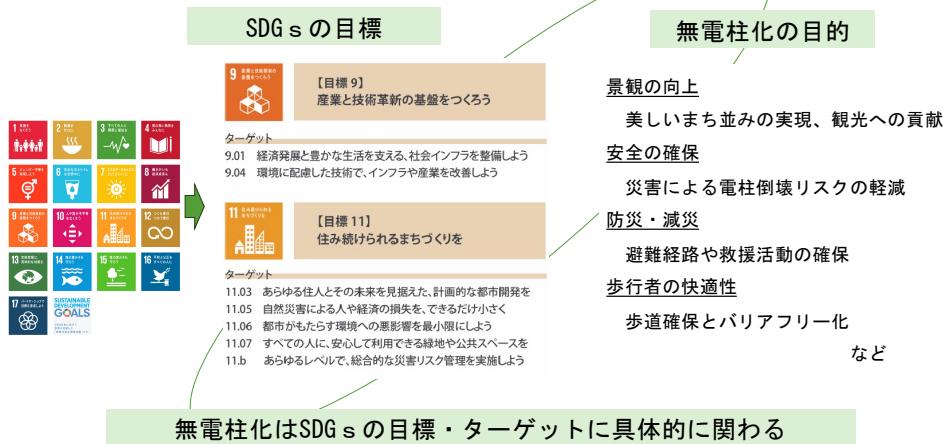
- 取材を活かし、6本の動画教材+1枚スライド完成



無電柱化・・・、電線はどこへ？



## 2.SDGsと無電柱化



## 2.SDGsと無電柱化

### 音更町木野大通りの無電柱化

地中埋設型工事+車線拡幅  
商業施設が多く、児童も通行経験あり



### 児童に生まれる気付き

SDGsと無電柱化は関係している！  
無電柱化が自分たちの暮らしに関係している！



無電柱化は、生活に根ざしたSDGsの学びの題材

## 3.単元構成とICT活用

### ICT活用と学習環境の整備

- Classroom／ロイロノートで資料配信
- 児童が自由にアクセス・動画視聴
- 「SDGsスタートブック」「キーワードシート」の活用



### 学びの展開

- 個別に調べ、考えを深める  
↓  
同テーマ／異なる視点での児童同士の交流  
↓  
交流を通して、知識がつながり、新たな問い合わせ



ICT環境の整備が、個別最適な学びと協働的な探究の両立

## 4.児童の気づきと反応

### 児童の気づき（ロイロノートから）

- 「無電柱化という言葉を初めて知った」
- 「事例を紹介されて、はじめて電柱が無いことに気がついた」
- 「インフラについてもっと知りたくなった」
- 「無電柱化の様々な視点（景観・観光、安全・快適、防災）からのメリットがあることがわかった」

### 問の深まりと広がり

- 「なぜ無電柱化を進めるのか？」
- 「なぜ日本より外国の方が進んでいる？」
- 「持続可能な街づくりってなんだろう？」

無電柱化の学習を通して、  
児童は身近なインフラと社会のつながりに  
気づき、主体的に問い合わせていった

## 5.学習の成果と広がり

### 児童の気づきから始まる探究

- 身近な題材から、SDGsとのつながりを発見した
- 道路やまちの中に多くの工夫や仕組みがあることに気づいた
- 電線・通信・水道などのインフラの大切さを実感した
- 社会全体への視野が拡大した



### 活動と成果

- 動画や資料を使って、自分のペースで調べ考えることができた
- 一人一端末の環境で、自主的にメモ・整理・深掘りが進んだ
- 児童同士の交流で視点を広げ、課題を再構築した
- 主体性・表現力・考察力が向上し、探究の質が深まった

無電柱化を通して、身近な疑問から始まった学びが、社会とつながる探究へと発展

## 6.まとめと展望

- 探究の出発点は「問い合わせ」と「好奇心」
- 無電柱化という日常の題材から広がる学び
- 教科学習でも社会とつながる視点が重要



総合学習の学びは「暮らし」と「未来」をつなぐもの  
社会科など他教科との接続も可能子どもとともに  
「考える楽しさ」を大切にしていきたい

ご清聴ありがとうございました。